

平成18年度 川崎市体育館の管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1)指定管理者名	スポーツ施設管理運営体協グループ（川崎市幸区河原町1番地） (構成団体: 財団法人川崎市体育協会、JFEアーバンプラス株式会社、株式会社横浜アーチスト)
(2)指定期間	平成18年4月1日から平成23年3月31日まで
(3)業務の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・施設全般の管理運営に関する業務 ・施設設備の利用提供に伴う業務 ・建物及び附属設備の維持保全に関する業務 ・生涯スポーツ振興事業の実施等に関する業務 ・スポーツ行政等への協力業務 ・イベント誘致活動業務 ・指定管理に付随する業務 ・その他施設の管理運営に関する業務

2 管理運営に対する評価

評価項目	平成18年度管理運営の状況	評価及び指導
1 総合的な運営状況		
(1) 基本的な運営方針	<p>子どもから高齢者まで、市民がいつでも誰でも参加できて、一人ひとりのライフスタイルや年齢、体力、興味に応じた生涯を通してスポーツを楽しむための環境づくりを目指すとともに、施設機能を最大限に活用して、スポーツの振興と体力の増進を図る施設として、快適性、利便性の確保に努めた。</p> <p>老朽化した施設の管理に当たっては、常時、修繕・補修等を行ない確実な維持保全に努め、トレーニング室のマシンや大ホールの用具類を買い換えるなど改善を図った。</p> <p>利用者への接遇の重要性について、朝の打ち合わせ等で全職員に周知徹底し、快適な施設利用を提供できるよう心がけた。</p>	<p>公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果すよう努めている。</p> <p>老朽化した施設・設備の修繕・更新を行い利用サービスの向上に努めている。</p> <p>また、日々の利用者対応に向けて毎朝打合せを行うなど、基本方針に則った管理運営を行なうために努力している。</p>
(2) 維持管理等の再委託	<p>施設設備の基本的な維持管理業務については、総合管理として一括発注を行い、安全管理体制の一本化及び経費の節減を図った。</p> <p>建設後50年以上を経過した建物で老朽設備をかかえているため、免許等を有し実績ある事業者を選定し、設備点検時は管理スタッフの立合いを行った。立合い時事業者に対して、安全対策（感電、落下等）及び注意事項の厳守を徹底することにより支障なく点検作業を遂行できた。</p> <p>本施設は設備が老朽化しており、異常事態が常に発生する可能性があるものと特段の注意を払い、点検を強化し、早期発見に努めた。</p>	<p>再委託業務を総合管理業務として集約発注を行い、安全管理体制の一本化及び経費の節減に努めている。</p> <p>実績ある事業者を登用するとともに、安全管理体制や円滑な運営体制を確立していると評価する。</p> <p>再委託業務について今後も監督責任を果たし、適切な施設管理に努めること。</p>
(3) 広報活動	<p>地域情報紙との連携を図り、広報活動を積極的に行い、事業内容や体育館情報の発信に努めた。</p> <p>インターネットホームページについては体育館情報をより詳しく、利用者に判りやすい画面構成に心がけ、内容の充実を図るとともに、情報更新を毎日行い、最新情報を市民に提供した。</p>	<p>地域の情報誌等への情報提供など広報活動への努力が認められる。</p> <p>主催事業等の広報だけでなく川崎市におけるスポーツ情報を掲載するなど、地域スポーツ活動の活性化や啓発にも考慮するとともに、自己モニタリングやアンケート等をおいて広報効果についても検証すること。</p>

2 管理業務の実施状況

①休館日・開館時間	<ul style="list-style-type: none"> ・休館日:年間13日間 利用日の拡大を図るため、主要設備の点検作業と定期清掃作業を集約し、年間18回あった休館日を13日に減らし、利用日の拡大を図った。 ・開館時間:9:00から21:30まで 開館時間前の前延長については事前打合せで、開館時間後の延長利用については、事前打合せはもとより利用当日でも希望があれば可能な限り受け入れた。 	<p>業務の効率化と利用機会の拡大に努め利便性の向上を図っており高く評価する。 安全で適正な管理運営を確立した上で利便性の向上に努めること。</p>																																																		
②利用料金	<p>①条例と同額にて設定 専用利用料金(平日アマチュアスポーツ入場料無利用の場合)</p> <table border="1" data-bbox="414 570 1002 743"> <thead> <tr> <th>種別</th><th>午 前</th><th>午 後</th><th>夜 間</th><th>全 日</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大ホール</td><td>7,500 円</td><td>11,300 円</td><td>15,400 円</td><td>34,200 円</td></tr> <tr> <td>第1会議室</td><td>400 円</td><td>500 円</td><td>900 円</td><td>1,800 円</td></tr> <tr> <td>第2会議室</td><td>300 円</td><td>400 円</td><td>800 円</td><td>1,500 円</td></tr> <tr> <td>展示室</td><td>900 円</td><td>1,100 円</td><td>1,700 円</td><td>3,700 円</td></tr> <tr> <td>補助ホール</td><td>400 円</td><td>700 円</td><td>1,300 円</td><td>2,400 円</td></tr> </tbody> </table> <p>個人利用料金(カッコ内:6歳以上20歳未満の者20歳以上の学生)</p> <table border="1" data-bbox="414 794 922 960"> <thead> <tr> <th>種別</th><th>午 前</th><th>午 後</th><th>夜 間</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大ホール</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>展示室</td><td>200円 (100円)</td><td>200円 (100円)</td><td>200円 (100円)</td></tr> <tr> <td>補助ホール</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>トレーニング室</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>②条例外の割引サービスの設定 ・個人利用回数券の設定 11枚綴り(10枚分の料金)の回数券を設定した。</p>	種別	午 前	午 後	夜 間	全 日	大ホール	7,500 円	11,300 円	15,400 円	34,200 円	第1会議室	400 円	500 円	900 円	1,800 円	第2会議室	300 円	400 円	800 円	1,500 円	展示室	900 円	1,100 円	1,700 円	3,700 円	補助ホール	400 円	700 円	1,300 円	2,400 円	種別	午 前	午 後	夜 間	大ホール				展示室	200円 (100円)	200円 (100円)	200円 (100円)	補助ホール				トレーニング室				<p>条例に基づいた利用料金が設定されている。 今後も公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上に努めること。</p>
種別	午 前	午 後	夜 間	全 日																																																
大ホール	7,500 円	11,300 円	15,400 円	34,200 円																																																
第1会議室	400 円	500 円	900 円	1,800 円																																																
第2会議室	300 円	400 円	800 円	1,500 円																																																
展示室	900 円	1,100 円	1,700 円	3,700 円																																																
補助ホール	400 円	700 円	1,300 円	2,400 円																																																
種別	午 前	午 後	夜 間																																																	
大ホール																																																				
展示室	200円 (100円)	200円 (100円)	200円 (100円)																																																	
補助ホール																																																				
トレーニング室																																																				
③諸施設の活用と提供サービス	<p>大ホールは月・木・金曜日の午後の利用が少なく、空き状況の掲示等を行い積極的に利用を促した。また、木曜日午後については個人開放事業としてシルバースポーツ教室を開催した。 会議室についても利用が少ないのでスポーツ利用も見えるように設定し少しだが利用増となつた。 エントランスやホールロビー、通路の壁面等に掲示板を設置し、スポーツ情報や利用者等による情報の発信に活用した。</p>	<p>空き施設の利用促進や活用に努めているとともに、壁面等の有効利用による情報サービスを行うなど、積極的な諸施設の活用が行われている。</p>																																																		
④個人情報保護や情報公開の取扱	<p>個人情報について、作成時から保管・廃棄に至るまで文書責任者を配置し、個人情報保護条例に則り、組織的に適正に管理するようすべての職員に周知徹底し、個人の権利利益を保護するよう努めた。また、採用基準に罰則規定も規定している。 情報公開の請求に対して速やかに対応できるよう業務情報について整理及び管理を行った。</p>	<p>個人情報の取扱について従事者指導の徹底を図り、また、情報公開についても迅速な対応に留意しており評価できる。 個人情報の取扱については徹底した管理を行うこと。</p>																																																		
⑤利用促進	<p>初心者でも楽しみながらできる種目や中高年の健康増進・体力改善教室や親子スポーツ・キッズスポーツ広場など子どもから高齢者まで楽しめる事業を企画・提供した。 大ホール利用のプロレス興行やフットサル大会、幼稚園卒園式・運動会、大学文化祭、企業のスポーツ大会、ドラマ撮影などの誘致を行い利用促進に努めた。</p>	<p>様々な事業の実施に努め、また、大会や興行等の誘致を積極的に行い利用促進に努めている。 ミドルエイジに対する取り組みや多様化するライフスタイルについて検討・検証を行い利用促進に向けた事業展開を図るよう努めること。</p>																																																		

⑥人員配置	<p>総括責任者及び副責任者には3年以上スポーツの実務経験を有するものや防火管理責任者、電気主任技術者及び建物に関わる経験と資格を有するものを配置した。運営組織も専門知識や経験を有する者で構成した。</p> <p>トレーニング室運営管理にトレーナー、スポーツデー運営管理に監視員を配置して利用者対応や安全管理を行った。</p> <p>総括責任者1名、副責任者2名、管理担当4名、經理担当1名、事業担当1名、受付業務(アルバイト1名)、トレーニング室の運営管理(委託先から1名派遣)、スポーツデー監視員(火曜日3名、第2・第4土曜日各2名)</p>	<p>適正な人員配置を行なっている。</p> <p>施設運営時の人員体制についても安全及び円滑な運営に努めている。</p> <p>今後もスポーツ振興という特性を有する施設の管理運営であることに留意し人員配置を行うこと。</p>
⑦人材育成	<p>利用者への接遇の大切さを常に認識するよう毎朝のミーティングなどで職員に周知するとともに、業務打合せや事務事業のミーティングを、スタッフのスキルアップも意識しながら実施した。</p> <p>また、「人権尊重研修」「救命講習会及びAED研修」「社会教育施設における個人情報保護研修」「ふれあいネット業務研修」等への派遣を行った。</p>	<p>スポーツ施設の管理運営に必要な人材育成に取り組んでいる。</p> <p>管理運営従事者に対し資質の向上と責任意識の向上を図るよう努めること。</p>
⑧危機管理	<p>防災設備について、月例点検等で施設の安全性を確認し、不具合等があれば速やかに改善した。</p> <p>緊急時の迅速かつ的確な対応のため、研修やミーティングを通して周知徹底を行った。</p> <p>緊急時の役割分担を設け、防災・消防訓練を実施するとともに、通報訓練、初期消火活動、避難誘導、応急救護活動訓練を行った。</p>	<p>緊急時に備えた管理運営や常時の安全点検など危機管理に努めている。</p> <p>今後も日常の防災管理の徹底を図り、施設の安全管理に努めるとともに、緊急時に備えた体制の整備、スタッフの研修・訓練に努めること。</p>

3 事業実施状況

①施設利用提供業務	<p>施設の提供に当たっては、常に利用者の立場に立って、「親切・丁寧・明快」をモットーに、誰でもが公平に利用できるよう対応した。初めて利用する団体や大きな大会・イベントには「利用の手引き」等を基に分かりやすく説明した。</p> <p>体育器具の日常点検等、安全に配慮し、更新や修理を迅速に行い利用者に満足してもらえるよう努めた。また、環境衛生・美化の維持向上のため経験のある作業員を配置し日常清掃作業を行なった。</p> <p>ホームページのメールボックスや利用者アンケートの利用者の声を集約して、その結果を参考に、施設利用提供業務に反映し、改善に努めた。</p> <p>今年度は前年度と比較して、約7,800名の利用者増となつた。</p> <p>利用者数(H18年度)</p> <table border="1" data-bbox="414 1753 1013 1926"> <thead> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11,648</td><td>14,479</td><td>12,312</td><td>13,138</td><td>8,820</td><td>12,050</td><td></td></tr> <tr> <td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td><td>合計</td></tr> <tr> <td>13,992</td><td>13,245</td><td>10,890</td><td>9,993</td><td>11,829</td><td>13,873</td><td>146,269</td></tr> </tbody> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月		11,648	14,479	12,312	13,138	8,820	12,050		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	13,992	13,245	10,890	9,993	11,829	13,873	146,269	<p>施設設備の維持管理や改善に努めており利用サービスの水準の向上と効果的な管理運営に努めていると評価する。</p> <p>また、利用者の増加は、より多くの人に運動機会を提供できたことの成果であると評価する。</p> <p>今後も施設利用提供に際して公平で平等な利用を確保し、利用環境の維持・向上を図り、利用者の満足度を高めるよう努めること。</p>
4月	5月	6月	7月	8月	9月																									
11,648	14,479	12,312	13,138	8,820	12,050																									
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																								
13,992	13,245	10,890	9,993	11,829	13,873	146,269																								

<p>②個人開放事業 (スポーツデー)</p>	<p>誰もが気軽にスポーツを楽しみ、スポーツ習慣を身につけ、身体と心のリフレッシュできる場となるよう、常に利用者の声に耳を傾けながら、プログラム計画を検討し実施した。</p> <p>利用者アンケート調査を行い、その結果を種目や時間帯の設定の参考にした。年間を3期に分け、毎期ごとにその結果を反映させた。</p> <p>約7,800名の利用者増の内、約7,600名が個人開放事業の利用者であった。</p> <table border="1" data-bbox="430 457 949 900"> <thead> <tr> <th>曜日</th><th>内 容</th><th>参加者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>毎週火曜</td><td>バドミントン 体操・トランボリン</td><td rowspan="3">18,739名</td></tr> <tr> <td>毎週水曜</td><td>卓球 キッズスポーツ(幼児対象)</td></tr> <tr> <td>第2・4 土曜</td><td>バスケットボール</td></tr> <tr> <td>毎日</td><td>トレーニング室</td><td>21,852名</td></tr> <tr> <td>火～金曜</td><td>体力づくりコース ・シェイプアップ ・エアロビクス ・中高年の体力 ・アップ体操 ・マットサイエンス ・引締めエアロ ・ダンベルシェイプアップ</td><td>10,390名</td></tr> </tbody> </table>	曜日	内 容	参加者数	毎週火曜	バドミントン 体操・トランボリン	18,739名	毎週水曜	卓球 キッズスポーツ(幼児対象)	第2・4 土曜	バスケットボール	毎日	トレーニング室	21,852名	火～金曜	体力づくりコース ・シェイプアップ ・エアロビクス ・中高年の体力 ・アップ体操 ・マットサイエンス ・引締めエアロ ・ダンベルシェイプアップ	10,390名	<p>アンケート調査による利用者意見をプログラム実施に反映するよう努め、利用者の増という結果も出しており評価できる。</p> <p>今後多くのニーズに対応できるよう努め、特に社会的課題や地域的課題等にも留意すること。</p>																																																												
曜日	内 容	参加者数																																																																												
毎週火曜	バドミントン 体操・トランボリン	18,739名																																																																												
毎週水曜	卓球 キッズスポーツ(幼児対象)																																																																													
第2・4 土曜	バスケットボール																																																																													
毎日	トレーニング室	21,852名																																																																												
火～金曜	体力づくりコース ・シェイプアップ ・エアロビクス ・中高年の体力 ・アップ体操 ・マットサイエンス ・引締めエアロ ・ダンベルシェイプアップ	10,390名																																																																												
<p>③スポーツ教室 事業や地域における生涯スポーツ振興の推進に必要な各種事業</p>	<p>年間を3期に分け、毎期ごとにアンケート調査の結果を教室の種目・時間帯の設定に反映させた。親子スポーツ教室、健康増進・体力改善教室及びシルバースポーツ教室については、3期連続して開催した。夏に少年スポーツ教室を実施したが、多くの小学生が参加した。</p> <p>教室が終了した後も家庭で簡単にできる、器具等あまり使わない種目に考慮した。新規スポーツ教室として、2期にアンチエイジングエクササイズを、3期にゆるやかヨガやフィットネスボクシングを行なった。</p> <p>健康増進・体力改善教室を年間通して開催し、中高年の運動法や健康チェックを行い健康づくりの方法を提供した。また専門医による健康相談も年間通して行なった。</p> <p>スポーツ教室</p> <table border="1" data-bbox="409 1371 1013 1724"> <thead> <tr> <th>期 日</th><th>対 象</th><th>内 容</th><th>参加者数(延べ)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5/11～7/13</td><td>15歳以上</td><td>バドミントン初級・中級</td><td>219名</td></tr> <tr> <td>5/12～7/14</td><td>15歳以上</td><td>ボクササイズ</td><td>229名</td></tr> <tr> <td>9/2～11/11</td><td>15歳以上</td><td>フラダンス</td><td>291名</td></tr> <tr> <td>9/6～12/6</td><td>15歳以上</td><td>アンチエイジングエクササイズ</td><td>109名</td></tr> <tr> <td>9/12～11/14</td><td>15歳以上</td><td>パワーヨガ</td><td>312名</td></tr> <tr> <td>10/2～12/18</td><td>15歳以上</td><td>ダンベルエクササイズ</td><td>143名</td></tr> <tr> <td>1/9～3/13</td><td>15歳以上</td><td>ゆるやかヨガ</td><td>381名</td></tr> <tr> <td>1/12～3/30</td><td>15歳以上</td><td>フィットネスボクシング</td><td>170名</td></tr> <tr> <td>2/2～3/30</td><td>15歳以上</td><td>ボディシェイプ</td><td>86名</td></tr> <tr> <td>年間 2 期</td><td>15歳以上</td><td>気功太極拳</td><td>580名</td></tr> <tr> <td>年間 3 期</td><td>3・4 歳児</td><td>親子体操</td><td>4,656名</td></tr> <tr> <td>8/1～8/22</td><td>小学生</td><td>少年スポーツ教室</td><td>408名</td></tr> <tr> <td>年間 3 期</td><td>概ね 55 歳以上</td><td>シルバースポーツ教室</td><td>11,118名</td></tr> </tbody> </table> <p>スポーツ振興事業</p> <table border="1" data-bbox="409 1735 989 2000"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>期 日</th><th>対 象</th><th>参加者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">健康・体力 改善教室</td><td>4/21～6/30</td><td rowspan="3">15歳以上</td><td>313名</td></tr> <tr> <td>9/15～11/24</td><td>331名</td></tr> <tr> <td>1/19～3/23</td><td>260名</td></tr> <tr> <td>健康体力 相談事業</td><td>4/28～3/16</td><td></td><td>4名</td></tr> <tr> <td>体育の日 記念事業</td><td>10/9</td><td>一般市民</td><td>413名</td></tr> </tbody> </table>	期 日	対 象	内 容	参加者数(延べ)	5/11～7/13	15歳以上	バドミントン初級・中級	219名	5/12～7/14	15歳以上	ボクササイズ	229名	9/2～11/11	15歳以上	フラダンス	291名	9/6～12/6	15歳以上	アンチエイジングエクササイズ	109名	9/12～11/14	15歳以上	パワーヨガ	312名	10/2～12/18	15歳以上	ダンベルエクササイズ	143名	1/9～3/13	15歳以上	ゆるやかヨガ	381名	1/12～3/30	15歳以上	フィットネスボクシング	170名	2/2～3/30	15歳以上	ボディシェイプ	86名	年間 2 期	15歳以上	気功太極拳	580名	年間 3 期	3・4 歳児	親子体操	4,656名	8/1～8/22	小学生	少年スポーツ教室	408名	年間 3 期	概ね 55 歳以上	シルバースポーツ教室	11,118名	事業名	期 日	対 象	参加者数	健康・体力 改善教室	4/21～6/30	15歳以上	313名	9/15～11/24	331名	1/19～3/23	260名	健康体力 相談事業	4/28～3/16		4名	体育の日 記念事業	10/9	一般市民	413名	<p>多種多様な教室等事業を実施しており精力的な取り組みが成されていると評価する。</p> <p>今後多くのニーズに対応できるよう努め、特に社会的課題や地域的課題等にも留意すること。</p> <p>また、教室終了後の活動支援等についても検討すること。</p>
期 日	対 象	内 容	参加者数(延べ)																																																																											
5/11～7/13	15歳以上	バドミントン初級・中級	219名																																																																											
5/12～7/14	15歳以上	ボクササイズ	229名																																																																											
9/2～11/11	15歳以上	フラダンス	291名																																																																											
9/6～12/6	15歳以上	アンチエイジングエクササイズ	109名																																																																											
9/12～11/14	15歳以上	パワーヨガ	312名																																																																											
10/2～12/18	15歳以上	ダンベルエクササイズ	143名																																																																											
1/9～3/13	15歳以上	ゆるやかヨガ	381名																																																																											
1/12～3/30	15歳以上	フィットネスボクシング	170名																																																																											
2/2～3/30	15歳以上	ボディシェイプ	86名																																																																											
年間 2 期	15歳以上	気功太極拳	580名																																																																											
年間 3 期	3・4 歳児	親子体操	4,656名																																																																											
8/1～8/22	小学生	少年スポーツ教室	408名																																																																											
年間 3 期	概ね 55 歳以上	シルバースポーツ教室	11,118名																																																																											
事業名	期 日	対 象	参加者数																																																																											
健康・体力 改善教室	4/21～6/30	15歳以上	313名																																																																											
	9/15～11/24		331名																																																																											
	1/19～3/23		260名																																																																											
健康体力 相談事業	4/28～3/16		4名																																																																											
体育の日 記念事業	10/9	一般市民	413名																																																																											

④スポーツ情報の提供及び相談業務	スポーツ情報の提供はホームページや館内掲示板などで提供した。 スポーツドクターによる健康・体力相談窓口の設置や運動指導トレーナーによる健康体力改善トレーニング相談を実施した。	スポーツ情報の提供及び相談業務について精力的に取り組まれていると評価する。 相談業務等による利用者の満足度向上を図り、施設の信頼性や親近感の向上にも努めること。 今後もスポーツ活動の拠点として、情報収集や相談ができる施設となるよう努めること。
⑤指導者・ボランティアの育成	施設運営への市民の参加を図るため、スポーツデーの利用者等に積極的に働きかけを行った。施設ボランティアの領域まで進んでいないが、運営補助等に協力を得ている。	地域ボランティアの積極的な登用に努めていると評価する。 今後のボランティア登用の機会の拡大と活動の継続化、組織化等について検討すること。 また、指導者育成についても実施に向けて検討・調整を行うこと。
⑥自主事業に関する事項	利用者の水分補給等のため、スポーツドリンク等の清涼飲料水の自動販売機を5台設置した。 大ホール等で使用するラインテープや養生テープ等を受付窓口で販売した。	利用者の利便性の向上につながる自主事業の積極的な実施がなされている。

4 収支状況

①年間収支	平成18年度 決算額 (単位 千円)			建設後50年以上を経過した建物で老朽設備をかかえ、突発的な施設設備の修繕を実施しながらも支出超過することなく安定した管理運営を行っている。 今後も利用者サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な運営に努め、支出超過することなく、安定した管理運営を継続するよう努めること。
	収入	指定管理委託費	70,000	
	利用料金収入	20,378		
	事業収入他	3,976		
	収入 計	94,354		
	支出			
	管理運営費	85,989		
	事業費	3,597		
	支出 計	89,586		
	収支差額	4,768		

3 管理運営に対する全体的な評価

公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果すよう努めている。 地域のスポーツ振興を担う施設として、スポーツ活動の場を提供するとともに、プログラムを含めた参加機会の提供、地域スポーツ活動の支援や意識啓発等に積極的に事業展開を図っている。 今年度は、利用者の増加という成果も出しており、多くの市民に対して運動の機会を提供したものと評価する。 建設後50年以上を経過し老朽化した施設設備の安全性と利便性に配慮し修繕・更新などの維持管理に努めるとともに、利用者への適切な対応や快適な利用環境の整備に留意しており評価する。また、業務の効率化を図り開館日を増やし、市民の利用機会の拡充に努め、利便性の向上を図っており高く評価する。
--

4 来年度の管理運営に対する指導事項等

今後も、幼児から高齢者まで市民誰もが気軽にスポーツを楽しめるスポーツの拠点として、生涯スポーツを通じてのまちづくりを目指すとともに、市民の健康・体力の維持・増進やスポーツ活動の推進に努め、生涯スポーツの振興を図るよう努めること。 また、公平で平等な利用を確保しつつ、経済効果にも留意し、公共性と効率性との両立を目指すよう努め、サービス水準の向上と効率的な管理運営による経費節減に努めること。 広報効果について自己モニタリングやアンケート等の検証やミドルエイジに対する取り組みや多様化するライフスタイルについて検討・検証、教室終了後の活動支援等についての検討、ボランティア登用の機会の拡大と活動の継続化・組織化等についての検討、指導者育成の実施に向けての検討・調整など、上記の「評価及び指導」欄に記した指導事項に留意し管理運営を行うとともに、総合型地域スポーツクラブの育成・支援、地域との連携によるスポーツ振興事業のほか、地域の活性化、高齢化対応、子育て支援、障がい者スポーツ振興、健康都市づくりなどの行政課題の解決にも留意し、事業展開を図ること。
